

みんなで作ろう！戦後80年

1945年って何があったの？

8000人以上亡くなられたって？

神戸空襲って どんなことがあったの？



神戸空襲を記録する会 って どんなことをしているの？

新たな「戦前」にしないために って！

1945年は、東京や名古屋、大阪、神戸など大都市への大きな空襲が続き、中小都市も空襲されました。

広島や長崎では原爆により 町が消えてしまう大きな被害と多くの犠牲を出し、今も多くの方々が苦しんでいます。

戦前の神戸は、中国や当時植民地だった朝鮮、台湾への窓口であり、東南アジアへの窓口でもあり、鉄鋼や造船、戦闘機などの軍需工場の街でもありました。

2022年からロシアのウクライナ侵攻が始まり、2023年10月からイスラエルのガザ攻撃が始まり、いまだに停戦のめどはたっていません。

来年は戦後80年を迎えます。

神戸の街にも戦争があり、戦争を支え暮らし生きてきた人々の多くの犠牲と、戦後も生き抜いてきた人々の、今につらなる歴史や思いもあります。

あの戦争を忘れないために、戦争を風化させないために、今も続く戦争をストップし、平和をつくるために。

高校生は紙芝居を作って上演活動をされています。

やってみたいなということ、こんなことができるかな、ということ、いろいろと話し合ってみませんか。



2024年9月16日(祝・月)13時～16時

神戸学生青年センターに集まろう

(ウエスト100 1階会議室)

神戸空襲を記録する会

連絡先 電話 078-891-3018

FAX 078-891-3019

